

藝大ヘッジ7 植樹ワークショップ 概要

苗木リスト

全て関東在来種

①... 落葉樹、②... 常緑樹

配列順

- ① ハナイカダ 花筏
- ② ヒイラギ 柊
- ③ ヤマブキ (一重) 山吹
- ④ チャノキ 茶
- ⑤ イロハモミジ いろは紅葉
- ⑥ マサキ 柃
- ⑦ ツクバネウツギ 衝羽根空木
- ⑧ ネズミモチ 鼠麴
- ⑨ ガマズミ 莢蒨
- ⑩ アセビ 馬酔木
- ⑪ コゴメウツギ 小米空木
- ⑫ タブノキ 楠
- ⑬ ムラサキシキブ 紫式部
- ⑭ モチノキ 繭
- ⑮ カジイチゴ 構莓
- ⑯ ヤブツバキ 藪椿
- ⑰ シモツケ 下野

配列順

- ⑱ クロマツ 黒松 / アカマツ 赤松
- ⑲ カマツカ 鎌柄
- ⑳ アラカシ 粗榧
- ㉑ テリハノイバラ 照葉野茨 / ノイバラ 野茨
- ㉒ アカガシ 赤榎
- ㉓ イボタノキ 水蠟樹
- ㉔ サカキ 榊・本榊
- ㉕ ヤブデマリ 藪手毬
- ㉖ クチナシ 梔子
- ㉗ ヤマツツジ 山躑躅
- ㉘ イヌツゲ 犬柘植
- ㉙ アキグミ 秋栞莢
- ㉚ センリョウ 千両
- ㉛ クサボケ 草木瓜
- ㉜ アオキ 青木
- ㉝ ユキヤナギ 雪柳
- ㉞ ヒサカキ 枱

全36種

仕様 土壌 赤土、パーライト、ピートスライト、クリノゼオライト、サンカルシウム、ワカホ

本プロジェクトについて

「藝大ヘッジ」は混植の低木生垣によるゆるやかな境界づくりとして2016年より実験的に進めてきたプロジェクトです。

大学キャンパス外周の老朽化した鉄の柵を緑の植栽帯に置き換え、開かれた大学として地域と繋がる姿に変えていくもので、今回の「藝大ヘッジ7」で8回目の植樹となります。現在までに延長380m、苗木の数にして約7,000本を植樹しており、今回の植樹では本学を貫通する都道の北岸に植樹します。それにより正門から黒田記念館際までがヘッジでつながり、41mの延伸と約750本の苗木が植えられることとなります。

この植樹の特徴として40種以上の武蔵野地域の在来種を用い、落葉樹・常緑樹を織り交ぜて四季折々の花や新緑、紅葉、そして結実が楽しめるものとなっています。植えられた苗木は腰高で密集するように剪定をしながら育てていきます。剪定などお手入れにはこれまで学生の協力を得て当たって来ていますが、少しずつ地域の方にも加わっていただき、一緒にこの活動を育てていきたいと考えています。

今後も少しずつ段階的に延伸をしていくことを目指しています。さらに上野公園の一員として、公園全体にこの取り組みが広がっていくことも願っているところです。

今回の植樹は社会福祉法人進和学園いのちの森づくり友の会基金の苗木寄贈、藝大アートプラザのグッズ売上からの寄付、大丸松坂屋+三菱ケミカルのAnotherADress事業からの寄付、そして「OneTreePlanted」の取り組みとして、Quest Global社の寄付など、多くの支援を受けて実現しました。この場を借りて御礼申し上げます。

スタッフ

主催 東京藝術大学キャンパスグランドデザイン推進室
協力 東京藝術大学 施設課、美術学部デザイン科第5研究室 (Design Place)
植栽指導 田瀬理夫 (プランタゴ)
施工 富士植木、エイワ建設

Rev.20221118 改定 藝大キャンパスグランドデザイン室

<https://geidaicgd.wixsite.com/geidainomori>



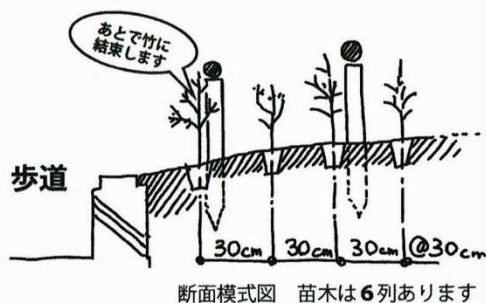
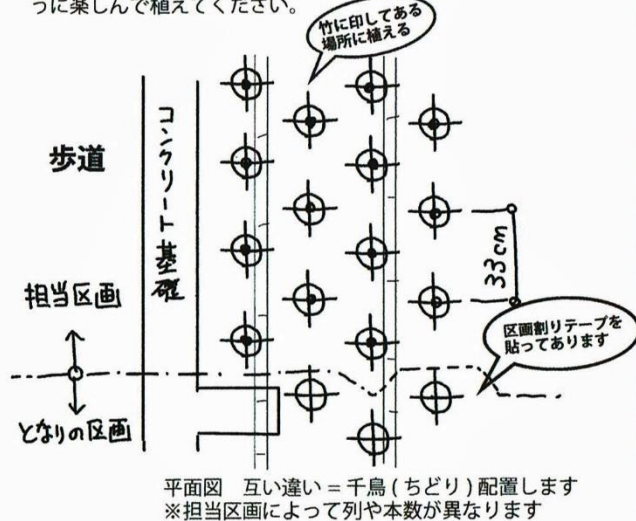
facebook 「geidaicampus」
Instagram 「geidainomori」

藝大ヘッジ7 植樹ワークショップ 植え付け手順書 (改定版)

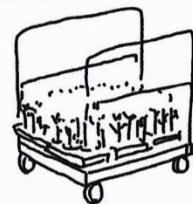
20221119~1126 実施

配列について

落葉と常緑を交互にし、まだらの並びになるように厳密に配列をデザインをしています。
感染症対策のために、みなさんが密集しないように2m毎に担当区画を割り振りをしています。
区画がわかるように目印をしておきます。
現地にある「配列表」に基づいて番号順に植えてください。
横方向は33cm間隔、指定した順番に樹種を植えます。列ごとに交互になるように千鳥(ちどり)配置にしてください。
立木や既存灌木などによりどうしても植えられない部分は植え残しても大丈夫です。トレイに苗木を戻しておいてください。
ゆっくり確実に、時々周辺の紅葉を見上げながら怪我のないように楽しんで植えてください。

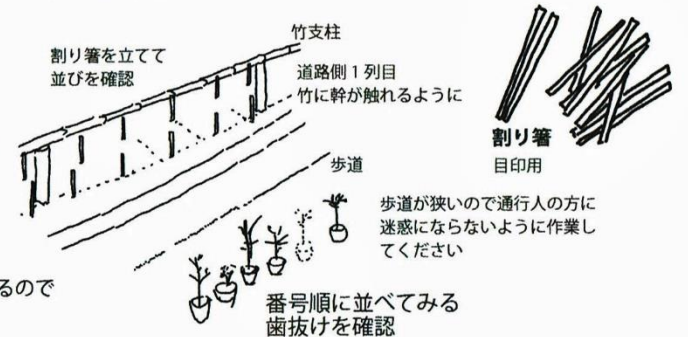


配布されるもの 作業する区画の近くに置いておきます



植え付け手順

- ① 植え付ける場所に目印を挿す
・配列表を見ながら金網の目印テープを基準にして植える位置に割り箸で目印をする
整然と並ぶように意識する
特に最前列はまっすぐ等間隔になるように注意
・事前に苗木を配列表の順に歩道に並べ直して確認する
ただし、配布したトレイに無い番号や間違っても混じっているので飛ばして歯抜けになったままにしておく



- ② 植え付けの根鉢を掘る
一旦苗木を植える場所に仮置きして掘る大きさ・深さを確認
苗木によって大きさがかなり違うので先に大きなスコップでしっかり掘り崩して十分な大きさに掘る
土が柔らかければ根をしっかり張れ丈夫に育つのでがんばる
(小さいコテは折れ曲りやすいので曲がる方向に力をかけないこと 進行方向に崩してからすくう)
- ③ 水漬け
乾いた土壌に根付きを良くするため、根巻きごと数秒たっぷり漬けてください。
- ④ 土壌活性化剤「ワカホ」投入
スコップひとつすくいちょっと(300cc=コップ1.5杯)
苗木の大きさに応じて調整
- ⑤ 土かぶせ
苗木を置いて土を戻し根付くように折しながら幹の周りを手で包んで丁寧に周囲を手で押しこむ
- ⑥ 土手づくり
苗木のまわりに水が溜まるように鉢状に盛り上げる

Rev.20201118 改定 藝大キャンパスグランドデザイン室